



山梨県
医療法人再生会
あいざわ歯科クリニック

相澤 八大
先生

今回のアイテム

マックスセムエリート/接着性レジンセメント

良好な補綴のために

マックスセムエリートは接着性レジンセメントであり、暫間仮着材には非ユージノールセメントを用いる必要があると同時に、良好な接着を得るためには事前に歯質やポスト部の清掃を十分に行うこととは当然ながら必要である。それ以外の前処

置は、セルフエッチング・セルフフアードヒーシブを有しているため、補綴物内面のプラスチック処理を除いて不要である。

本症例のように、歯質が脆弱であり、撤去困難なメタルのポストが挿入されているに對して、ジルコニアセラ

ミックスを装着する場合も、前処理を必要としないため、接着操作に集中できる。

オートミックスチップを採用しているため気泡が入らず、補綴物や支台歯へのセメント注入が簡便である。デュアルキュアのため、一面ごとに3秒程

度の照射で、余剰セメントが硬化し、余剰の除去が簡便だけでなく、症例に合わせた一連の接着操作を行うことが可能である。

良く考え抜かれたセメントで、長期耐色調変化性を有し、フローが良好、圧接や色調に對してセンチタイプな

PLVに對しても良好な結果が得られ、当院ではジルコニアのみならず様々なケースに応用している。



1

2

3

4

5

6

7

8